

富良野地方の美しい農山村景観維持のために

「源流域の森林・農地および自然」をテーマに、専門の講師と地域住民の皆さんがいっしょに考える会です。富良野の美しい景観は郷土に生きる人々の幸せの礎でありアイデンティティをもたらしています。同時に富良野の経済的な発展を約束するものであり農山村の活力を示す物差しです。このテーマを巡って、ひととき皆様とともに考えてまいります。興味のある方は、是非ご参加ください。参加者数把握のため、ご参加の方は下記に従ってお電話にてご一報ください。

と き 6月8日(金) 午後1時～午後4時30分
ところ 南富良野町保健福祉センター みなくる
(北海道空知郡南富良野町幾寅708番地)
参加料 無 料

内 容	「イトウの生態と保護」 講師 文化庁文化財部記念物課技官 江戸兼顕さん
	「イトウの保護活動(仮題)」 講師 ソラプチ・イトウの会事務局長 大光明宏武さん
	「シカとうまくつきあう」 講師 森林総合研究所野生動物研究領域長 小泉透さん
	「水源林の水循環・土砂流出」 講師 東京大学教授大学院農学生命科学研究科 鈴木雅一さん
	「地域の再生可能エネルギー」 講師 北海道大学准教授サステナビリティ学教育研究センター 辻宣行さん
	懇話会 司会 東京大学北海道演習林長 芝野博文
主 催	東京大学北海道演習林
共 催	富良野地区広域市町村圏振興協議会・森林総合研究所・ 北海道大学サステナビリティ学教育研究センター(CENSUS)
申 込 み	演習林へ5月25日(金) 17:00まで電話で申し込みください。
問 合 せ 先	東京大学北海道演習林 (〒079-1563 富良野市山部東町) 電話0167-42-2111 内線12

ワークショップに先立ち、現地検討会「ダム流域の自然と中山間地保全整備事業」とカラマツ苗の植樹体験を行います(マイクロバスに同乗、現地見学・昼食後、再びワークショップ会場へ、昼食代¥1,000を当日徴収)

と き 6月8日(金) 午前9時～正午過ぎ
ところ 南富良野町保健福祉センター みなくる
報告者 船城保明さん(森林総合研究所森林農地整備センター札幌水源林整備事務所所長)
河野健二さん(森林総合研究所森林農地整備センター南富良野建設事業所所長)
定 員 先着50人 ※5月25日(金)までに葉書(電話番号記載のこと)による申込が必要。

